

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)公開研究会

「現代中国政治とアジア世界平和構築」研究会

現代中国における 中東政策意思決定過程

報告者 **王鎖芳 氏**

北京大学国際関係学院

概要：

現代中国が今後どのように変わっていくのか、さまざまな分野で注目されています。改革開放後の急激な経済発展とその結果として産み出されてきている想像を絶する「格差社会」の出現により、安定した秩序維持がどの程度まで可能なのかという内部の問題は言うまでもなく、世界政治においてもそのプレゼンスを徐々に拡張している現代中国外交の行方は大いに隣国の日本国民としても気になるところです。特に、現代中国と中東アフリカ地域との関係は、石油資源の問題も含め国際政治上着目していかなければならないところです。今回は北京大学国際関係学院の中堅で、中東諸国滞在の豊富な経験もある王先生から、現代中国の中東政策は何を狙いどのように決められているのか、その核心をお話頂きます。

2007年1月16日（火） 16：00～17：30

愛知大学名古屋校舎 中央教室棟 3階第1研修室

* 英語（中国語に変更になる場合があります、日本語通訳あり） * 申し込み不要

【主催】愛知大学国際中国学研究センター

【お問い合わせ先】愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)事務室

〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹 370

Tel : 0561-36-5637 (内線 2862) Fax : 0561-36-5422 (内線 2869)

聴講無料